

2017-B

VI73B

拠出金・基金
の名称

国際再生可能エネルギー機関拠出金

種 別

イヤマークのみ 一部イヤマーク

【拠出先の国際機関名】国際再生可能エネルギー機関(IRENA)

【所管官庁担当局課・室名】経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部政策課国際室

【当該任意拠出金の目的・用途等】

IRENAの2017-2018年作業計画のうち、以下の活動に資する内容に対して拠出。

- ・再生可能エネルギー技術の品質(厳しい運用条件下における再生可能エネルギー技術のコスト及び信頼性)に関する調査
- ・アフリカ諸国に向けた地熱発電に関するジョイントセミナー
- ・知識の共有・普及のための、日本におけるワークショップ

【最近3年間の我が国支払額及びODA率】

単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千米ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成29年度	57,614	523	-	1米ドル=110円	-
平成28年度	60,193	501	-	1米ドル=120円	-
平成27年度	103,678	943	-	1米ドル=110円	-

【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】

IRENAは、再生可能エネルギーの国際的普及の主導的役割を果たすとともに、再生可能エネルギー分野の最先端の情報が集約される国際機関として、様々な情報の集約・途上国等に対する大規模な普及活動の形成にも関与している。また、世界の再生可能エネルギーを巡る現状や今後の課題を分析した「REmap」を発行するなど、活発に活動を行っており、今年度も引き続き、各種分析レポートの作成、各国への政策提言、ワークショップの開催等が行われる見込み。

こうした活動を支援することによって、再生可能エネルギーの国際的普及に貢献するとともに、日本が強みを有する地域・技術を念頭に同機関が各種調査等を行うようにすることで、我が国の再生可能エネルギー産業の海外展開を後押しするものになると評価できる。

【備考】